

選手・監督注意事項

- (1) 本大会は2019年度日本陸上競技連盟規則により行う。
- (2) 練習について
補助競技場を利用すること。ただし、砲丸投、円盤投の補助競技場内の練習は禁止する。なお、競技開始30分前より、競技場内において練習を行うことができる。
- (3) 招集について
ア 選手招集所は第4ゲート付近のスタンド下室内走路に設け、招集時刻を次の通りとする。
・トラック……第一次招集完了時刻は競技開始30分前、第二次招集完了時刻（競技場所）は15分前に完了する。
・フィールド…第一次招集完了時刻は競技開始50分前、第二次招集完了時刻（競技場所）は30分前に完了する。
イ 招集の方法
・欠場する場合は第一次招集完了時刻までに招集所に欠場届を提出すること。
・第二次招集は、すべての選手について各競技の開始場所で行う。第二次招集を完了時刻までに受けていない選手は、出場を認めない。
- (4) ナンバーカードについて
受付時に配布される各地区指定のものを、そのままの形でユニホームの胸部と背部に着用すること。ただし、跳躍競技に出場する選手は、胸部または背部のいずれか一方でよい。
トラック競技に出場する選手は、受付時に配布される腰ナンバーカードを右腰に着用すること。ただし、長距離種目(800m, 1500m, 3000m)においては第二次招集時に役員から配布される腰ナンバーカードを着用すること。
- (5) トラック競技について
・トラック競技は全種目タイムレース決勝とする。
・リレー競技のオーダーは、プログラム添付のオーダー用紙に記入し、競技開始時刻60分前までに招集所に提出すること。提出が遅れたチームは出場できない。
・リレー競技で使用したテープ等は、競技後直ちに各自取り除き持ち帰ること。
- (6) 跳躍競技のバーの上げ方を次の通りとする。(状況により変更する場合がある。)

	種別	練習	競 技				
走	共 男	1 m 5 0	1 m 5 5	1 m 6 0	1 m 6 5	1 m 7 0	以後3 cm 毎
	2 男	1 m 4 0	1 m 4 5	1 m 5 0	1 m 5 5	1 m 6 0	以後3 cm 毎
高	1 男	1 m 2 5	1 m 3 0	1 m 3 5	1 m 4 0	1 m 4 5	以後3 cm 毎
	共 女	1 m 3 0	1 m 3 5	1 m 4 0	1 m 4 5	1 m 5 0	以後3 cm 毎
跳	2 女	1 m 2 5	1 m 3 0	1 m 3 5	1 m 4 0	1 m 4 5	以後3 cm 毎
	1 女	1 m 1 5	1 m 2 0	1 m 2 5	1 m 3 0	1 m 3 5	以後3 cm 毎
棒 高 跳		1 m 9 0	2 m 5 0 ~ 3 m 0 0 まで1 0 cm 毎、以降役員が指示				

- (7) 競技について
・1年男子100mHは、ハードルの高さ83.8cmでインターバルは13.00m-8.50m-10.50mで行う。
・2年男子・共通男子110mHは、ハードルの高さ91.4cmでインターバルは13.72m-9.14m-14.02mで行う。
・女子100mHは、ハードルの高さ76.2cmでインターバルは13.00m-8.00m-15.00mで行う。
・1年男子砲丸投の砲丸の重さは4.00kgとする。
・2年男子・共通男子砲丸投の砲丸の重さは5.00kgとする。
・女子砲丸投の砲丸の重さは2.721kgとする。
・本競技場は全天候舗装につきスパイクの針の長さは9mm以下とする。
- (8) 表彰について
・表彰は各種別の各種目3位まで行う。競技終了後に係員の指示に従い、表彰者控室（玄関ロビー）に集合すること。
・団体表彰は男女別総合として各3位までとし、閉会式において実施する。